

## 前線の影響に伴う防災情報（第2報）

新庄河川事務所では6月28日（金）5時00分、赤川流域の枳形観測所において、降り始めからの雨量が80mmを超えたため、注意体制（砂防）に入りました。  
今後、天候の状況を見て砂防施設の巡視・点検を実施する予定です。  
なお、注意体制（河川）は継続中です。

### 1. 新庄河川事務所の体制について

3時00分 注意体制（河川） 災害対策支部設置  
5時00分 注意体制（砂防） 災害対策支部設置

※注意体制：連続雨量80mmに達し土砂災害のおそれがある場合

### 2. 河川情報等

5時30分現在 平岡橋水位観測所 水位1.85m（水防団待機水位を超過）

### 3. 雨量情報

5時30分現在 枳形観測所 累加雨量84mm

### 4. 今後の見通し

継続した降雨が予想され、河川の水位も上昇することが見込まれることから十分な注意が必要です。

今後、新たな情報が入り次第お知らせします。

### 問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所  
山形県新庄市小田島町5-55  
TEL:0233-22-0262（調査課）  
副所長（技術） 川口 滋  
建設専門官 漆原 和也